

組織の改正について

当社(社長:杉森 務)は、2014年10月1日付(廃止については2014年9月30日限り)で、下記のとおり組織の一部改正を行いますので、お知らせいたします。

記

1. 改正内容


- (1) 総務部の「危機管理グループ」を廃止し、新たに「危機管理部」を設置する。
※危機管理部に「危機管理グループ」および「BCPグループ」を設置する。
- (2) 中央技術研究所の「化学研究所」を廃止し、化学研究所の機能を機能化学品カンパニーへ移管する。
※機能化学品カンパニーに、「研究ユニット」を設置する。

2. 理由

- (1) 当社にとってエネルギーの安定供給は最重要責務であり、自然災害や近い将来の大震災等の発生が危惧される中、ライフラインの維持を担う当社には、危機発生時においても高い耐久力や回復力が求められます。当社の事業継続計画(BCP)については、より実効性の高いものとするべく、適宜見直し作業を行うとともに、見直し後も全社横断的なPDC Aサイクルを継続的に回していく必要があります。加えて、危機緊急事態対応や総合防災関連業務についても引き続き着実に遂行する必要があることから、一連の業務推進体制を見直し、これまで総務部危機管理グループが担っていた業務に関して、機能、権限および規模の強化を図るものです。
- (2) 当社の機能化学品事業は、事業活動における機動性を向上させ、一層の事業拡大および新規事業の創出を図るため、本年4月から社内カンパニー制に移行しています。この度、中央技術研究所に属していた同事業に関わる研究開発機能を機能化学品カンパニーに移管することで、研究・製造・販売の一体化を促進し、さらなる機動性の向上、テーマ企画の活発化および開発のスピードアップを図るものです。

以上

● 別添資料

-  [機構図新旧対照表\(2014年10月1日付\)](#) (PDF:245.9 KB/1ページ)
-  [グループ等の改廃について](#) (PDF:85.6 KB/1ページ)